

給食が始まりました！



校長 小杉 栄樹

学校が再開されて1か月がたちました。保護者の皆様には、毎朝の検温・健康観察から始まり、マスクの準備、8時登校等、ご協力いただき、誠にありがとうございます。コロナ対策に関して気を抜けない日が続きますが、今後とも協力よろしくお願いいたします。

15日(月)からは給食も再開されました。この日を待ちに待った子供たち。久しぶりの給食に笑顔がはじけました。15日の給食は、1年生にとって小学校での初めての給食でした。メニューは、ビビンバ、子供たちに大人気のメニューです。その後も、肉団子、カレー、焼きそば、中華どんぶり、フルーツポンチ等々、子供たちの大好きなメニューが続きました。



今まで当たり前のようにいただいていた給食のありがたさを改めて感じます。作ってくださる調理員さんに心から感謝して、おいしくいただきたいと思っています。

ただ、いつもの給食の時間なら、グループになり、楽しい会話をしながら食べるのですが、コロナ対策のため、当面の間は、みんな正面を向き、会話はしないで「もくもく(黙々)給食」を行っています。おいしい食材を前に、楽しい会話をせずに食事を進めるのはさみしいですが、1年生から6年生までみんな協力してくれています。子供たち自身、「新しい学校生活スタイル」に慣れるためにがんばってくれています。

先月号でもお知らせしましたが、6月は「食育月間」です。ご家庭でも、子供たちから、給食の話を聞いていただきながら、楽しい食卓を囲んでいただけたらと思います。



チャレンジする子供たち

「読書100冊」「砂山5・7・5」「あんしょう名人」を子供たちに提案しました。早速たくさんの子供たちがチャレンジしてくれています。

「読書の木」には、たくさんの葉がつき、50冊の花も咲きました。最高70冊を読んでいる子がいます。



「砂山5・7・5」では、6年生の子たちがたくさんチャレンジしてくれています。1つ紹介します。

「手洗いと マスクを着けて 防止策」

コロナ対策関係の「5・7・5」が多く作られています。自分の気持ちや季節の中で感じたことなどを自分の言葉で表現してくださいね。

「あんしょう名人」では、詩人川崎洋さんの「たんぽぽ」の詩の暗唱に1年生の子たちもチャレンジしてくれました。見事成功！すばらしいです！



一生懸命チャレンジする子供たちの姿に勇気づけられます。これからいろいろなことに前向きにチャレンジしてくださいね！

マスクの着用について

日に日に暑くなっています。マスクを着用している子供たちにとってはつらいことだと思います。学校では、教室の窓を開けて換気しながらエアコンと扇風機をつけ快適に過ごせるよう工夫しています。また体育の時間や休憩時間に外で遊ぶ時にはマスクを外して活動しています。今後ますます気温が上昇していく中で、学校での活動中や登下校中における熱中症対策も必要となってきます。子供たちには、水分補給をしっかりとすることやしんどくなったときにはマスクを外していいこと等を指導しています。ご家庭でも、コロナ対策とともに、熱中症対策についても話し合っていただければと思います。

